

九州国立博物館特別展 応援セミナー

ルネ・ユイグのまなざし

フランス絵画の精華

Through the Eyes of René Huyghe: The Splendor of French Paintings

— Formation and Transformation of the “Grande Manière” 大様式の形成と変容

油彩画の傑作 69 点と普段見る機会がないデッサン 17 点を通して知る、フランス絵画栄光の 300 年。総勢 46 人のうち、とりわけ大きな画家は、以下の通り。

17 世紀 古典主義の画家ニコラ・プッサンとクロード・ロラン；

18 世紀 ロココ美術を代表するジャン＝アントワヌ・ヴァトーとフランソワ・ブーシェ、新たな風景表現を編み出したユベール・ロベール、女流肖像画家のエリザベト＝ルイズ・ヴィジェ＝ルブラン；

19 世紀 新古典主義の旗手ジャン＝オーギュスト＝ドミニク・アングル、ロマン主義のテオドール・ジェリコーとウジェーヌ・ドラクロア、改組された美術アカデミーを代表するウィリアム・ブグロー、印象派の父と呼ばれたエドゥアール・マネ。

今はピンとこなくても、流派それぞれの巨匠を一度に知るまたとないチャンス。お楽しみに。

【講師プロフィール】

だいのぶ ゆうじ
臺信 祐爾 氏（九州国立博物館特任研究員）



福岡市出身 ベルギーで 15 世紀フランドル絵画を、帰国後九州大学大学院で敦煌石窟壁画を学び、東京国立博物館(1984 年 4 月より)と九州国立博物館(2004 年 11 月より)でシルクロード美術を研究中。これまで九博では、西洋美術関係特別展として 2011 年のファン・ゴッホ展(来場者約 35 万人)、2012 年のフェルメール・ベルリン国立美術館展(約 22 万人)も担当。BIZCOLI には、東山魁夷展(約 13 万人)、ビュールレ・コレクション展(約 20 万人)以来、3 度目の登場。

日時：2020年2月21日(金)

18:30～20:00(受付開始18:15)

会場：BIZCOLI 交流ラウンジ(定員40名)

(福岡市中央区渡辺通 2-1-82 電気ビル共創館3階)

だいのぶ ゆうじ
講師：臺信 祐爾 氏(九州国立博物館特任研究員)

参加費：500 円(お飲物・お菓子代等)



特別展「フランス絵画の精華」

2月4日(火)～3月29日(日)

下記の項目を記入のうえ FAX (092-721-4908) または、ホームページ (<http://www.bizcoli.jp>) からお申込みください。
(定員 40 名になり次第、締め切らせていただきます)

会社名・団体名	所属/役職
住所	電話番号
ふりがな お名前	E-mail

お問い合わせ先：(公財)九州経済調査協会 BIZCOLI 牟田・田中

810-0004 福岡市中央区渡辺通2-1-82 電気ビル共創館3階 電話：092-721-4909 FAX：092-721-4908

主催：公益財団法人九州経済調査協会 後援：公益財団法人九州国立博物館振興財団